

記者発表(発表・資料配布)				
月/日(曜)	担当課・班名	電話番号	発表者名(担当者)	その他の配布先
5/10(水) 10時	環境部環境政策課 政策班	(内線)2792 (直通)078-362-3156	環境政策課長 東尾 憲秀 (主幹(競・響支援担当) 永井 宏美)	阪神南県民センター

「ひょうごフードドライブ運動」への参加店舗拡大について

家庭で余っている食品をごみにせず、それを必要とする福祉団体等にスーパー等を通じて寄附する「フードドライブ」は、食品ロス削減を図る一つの手段となり、県民一人一人が取り組むことができる活動です。

本県では、「ひょうごフードドライブ推進ネットワーク」(関係団体、スーパー、市町、県等で構成)が中心となって、「ひょうごフードドライブ運動」を展開しています。

今月10日から、株式会社平和堂の県内全3店舗で新たに運動が始まり、県内の参加店は164店舗となります。(別紙「ひょうごフードドライブ推進ネットワーク」参加スーパー店舗一覧参照)

1 新規ネットワーク参加スーパー店舗及び受付期間

(1) 新規ネットワーク参加スーパー店舗

店舗名	住所	食品の提供先
フレンドマート尼崎水堂店	尼崎市水堂町4丁目1番1号	尼崎市社会福祉協議会
アル・プラザつかしん	尼崎市塚口本町4丁目8-1	
アル・プラザあまがさき	尼崎市潮江1丁目3-1	

(2) 受付期間

毎月第2水曜日から翌週火曜日(7日間)

※ 今月の受付期間: 5月10日(水)~16日(火)

※ 受付時間は、店舗によって異なります。



参考1 食品ロスの現状

日本では、食べられるのに捨てられる食品「食品ロス」(※1)が年間522万トン(※2)出ています。このうち、家庭系食品ロスは247万トン(※2)。1人当たりに換算すると、毎年41kgの食品が捨てられている計算となります。

※1 食品ロスには、食べ残し、皮の剥きすぎなどの過剰除去及び手つかずの食品などの家庭系食品ロスの他、食品関連事業者から出される規格外品及び売れ残りなどの事業系食品ロスがある。

※2 農林水産省「令和2年度推計」

参考2 フードドライブのイメージ



[対象食品] 賞味期限まで1ヶ月以上、未開封・常温保存のもの等の要件を満たすもの(米、缶詰、レトルト食品、インスタント食品、乾麺等)